

2018年3月22日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 大輔
 (証券コード:7157 東証マザーズ)

代表取締役等の異動のお知らせ

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩瀬大輔)は、本日開催の取締役会において、以下のとおり代表取締役の異動および新任取締役候補者の選任を決議しましたので、お知らせします。なお、本件は2018年6月24日(日曜日)開催予定の第12回定時株主総会および取締役会の決議を経て、正式に決定される予定です。

1. 代表取締役の異動(2018年6月24日予定)

氏名	新役職	現職等
いわせ だいすけ 岩瀬 大輔	取締役会長	代表取締役社長
もり りょうすけ 森 亮介	代表取締役社長	取締役 執行役員 営業本部長

2. 新任取締役の選任(2018年6月24日予定)

氏名	新役職	現職等
さかさい まさのり 逆井 幹則	常務取締役 執行役員 コーポレート本部長	(新規採用)

3. 異動の目的

当社は、2018年5月に開業10年という節目を迎えるにあたって、これまで築いた生命保険会社としての事業基盤を活かしながら、さらに成長を加速するために、代表取締役の異動を決定しました。

当社は、開業以来、経営理念として掲げている「正直に わかりやすく、安くて、便利に」を実現するために、シンプルでわかりやすい生命保険商品の開発やテクノロジーを活用した利便性の高いサービスを提供し、主に20代から30代を中心とする子育て世代のお客さまの支持を得ながら、生命保険業界に変革を起こすような挑戦を続けています。

2015年4月にはKDDI株式会社と資本業務提携契約を締結し、生命保険と通信の組み合わせにより、従来にはない新たな金融サービスをお客さまに提供することを目指して、2016年4月から「auの生命ほけん」を販売しています。なお、2017年11月にはKDDI株式会社は発行済株式総数の約25%を保有する筆頭株主となりました。

これらの取組みの結果、2018年2月末時点における保有契約件数は26万件を超えたとともに、保有契約者数は16万人を超えました。また、新契約業績は2016年度に5事業年度ぶりに反転し、2017年度も新商品である「ライフネットのがん保険 ダブルエール」を2017年8月に発売して以来、新契約件数が前年同月比約1.5倍のペースで伸長しています。さらに、2017年度においては中間期で初めて経常損益が黒字化するなど、着実に歩みを進めています。

このような状況を考慮して、当社は、2018年6月に開催予定の株主総会および取締役会の決議を条件に、代表取締役社長の岩瀬大輔が取締役会長に就任するとともに、新たな代表取締役社長に取締役 執行役員 営業本部長の森亮介が就任する経営体制案を取締役会で決議しました。

岩瀬大輔は、2006年10月に共同創業者としてライフネット生命の前身であるネットライフ企画株式会社を設立し、取締役副社長に就任以降、2009年からは代表取締役副社長、2013年からは代表取締役社長として、12年間にわたり、当社の経営の中核を担ってきました。今後は、取締役会長という立場で、新たな経営陣をサポートします。

新任で代表取締役社長を務める森亮介は、2012年9月に当社に入社以降、企画部長、経営戦略本部長および営業本部長を歴任しています。KDDI株式会社との資本業務提携を実現するとともに、営業本部長として、2017年度の新契約業績の成長をけん引しています。

当社は、新たな経営体制で、引き続き「正直に わかりやすく、安くて、便利に」という価値をお客さまに提供しながら、“0(ゼロ)から1を生み出した”開業10年から、“1を10へと飛躍させる”ステージへ移行します。そして、「インターネットの生命保険会社」から「生命保険のインターネット企業」へ変革することで、保有契約の拡大スピードを加速することを目指します。

4. その他

現任代表取締役社長の岩瀬大輔、新任代表取締役社長の森亮介および社外取締役で指名・報酬委員会委員長の水越豊のコメントは以下のとおりです。

代表取締役社長 岩瀬大輔のコメント

設立準備に2年、副社長として5年、そして社長として5年、計12年間を全力で駆け抜けてきました。心から自信を持って作った生命保険商品やサービスを、多くのお客さまにお届けできたことを誇りに思っています。ただ、現行中期計画をあと1年あまり残した段階でトップラインの経営目標の達成が難しくなっていることは心残りです。新たに代表取締役社長に就任予定の森亮介は卓越したリーダーシップと強い実行力、そしてお客さまに対する熱い思いの持ち主であり、私と出口治明氏の創業の精神を受け継ぎ、当社を成長させる人材として最適と考えています。今後は、取締役会長という立場で新たな経営陣をサポートしていきます。

新任代表取締役社長 森亮介のコメント

社長を拝命するにあたり、非常に大きな責任を感じています。2018年に開業10年を迎えますが、生命保険事業は超長期のビジネスです。ライフネット生命がこの先も着実に成長していけるよう、そして契約者、株主、取引先、社員などステークホルダーの皆さまからの期待に応えられるよう、社長として全力で取り組みます。ライフネット生命を「インターネットの生命保険会社」から「生命保険のインターネット企業」に変革することで、保有契約の拡大スピードを加速させるとともに、お客さまに新たな生命保険の価値を提供していきます。

社外取締役 指名・報酬委員会委員長 水越豊のコメント

設立から12年、社長に就任してから5年間、岩瀬社長が果たした功績は当社の成長のみに留まらず、生命保険業界の発展にも寄与したと考えています。心から感謝申し上げます。社長をバトンタッチするという決断は、環境変化のスピードや次世代の経営チームの成長を考えて、非常に前向きなものとして捉えています。新任の社長となる森取締役は、創業者である出口氏、岩瀬社長の後を継いで、ライフネット生命を今後も成長させるためには適任の人物であると判断しています。私も社外取締役の立場で新たな経営チームの一員としての役割を果たしたいと考えています。

また、現任の代表取締役社長の岩瀬大輔と新しく代表取締役社長に就任予定の森亮介の2人の対談を当社のオウンドメディアである「ライフネットジャーナルオンライン」に掲載しますので、ご覧ください。

「タスキを受け取るということ—ライフネット生命の次期社長 森亮介に迫る」

<http://media.lifenet-seimei.co.jp/>

(参考) 新任代表取締役候補者および新任取締役候補者の略歴

ふりがな 氏名 (生年月日)	略歴、地位および担当	所有株式数
もり りょうすけ 森 亮介 (1984年3月10日生)	2007年4月 ゴールドマン・サックス証券株式会社入社 2012年9月 当社入社 2013年5月 当社企画部長 2016年1月 当社執行役員 経営戦略本部長 2017年4月 当社執行役員 営業本部長 2017年6月 当社取締役 執行役員 営業本部長(現任)	4,400株
さかさい まきのり 逆井 幹則 (1965年4月25日生)	1988年4月 第一生命保険相互会社(現 第一生命保険株式会社)入社 2002年10月 タワーズペリン(現 ウイリス・タワーズワトソン)入社 2006年7月 ジブラルタ生命保険株式会社入社 2009年7月 同社 執行役員 チーフアクチュアリー 2015年6月 同社 取締役執行役員 チーフアクチュアリー	

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

会社及び商品の詳細は <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。
株主・投資家向けの情報は <http://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
03-5216-7900(広報: 関谷/IR: 前田)